

Rotary club Rotary

YACHIYO 週報

第2447回
2017年9月22日



八千代ロータリークラブ

CLUB NO.15070



ロータリー：
変化をもたらす

2017-18年度 国際ロータリーテーマ
Rotary : Making A Difference
地区活動方針 「理念と実践 ～ Think Next ～」

2017-18年度 クラブテーマ
「ロータリー 頑張らないで リラックス」

The Four-Way Test

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

今回例会行事

テーマ : 炉辺会談

卓話者 : 田村・江口・安江・嶋田・佐々木・浅野(正)各新入会員

担当 : ロータリー情報委員会

9月29日 2448回 例会行事

テーマ : 国境なき医師団の話

卓話者 : 葉山哲夫会員

担当 : 国際奉仕委員会

◆◆◆◆ 2446回例会 ◆◆◆◆

2017/ 9/15

司会 渡邊 敏美

「それでこそロータリー」「靴が鳴る」 斉唱

◆◆◆◆ 会長挨拶 ◆◆◆◆

会長 橋本 幹雄



本日は、今年の一つのテーマであります会員による卓話について私なりの考えを話したいと思います。

40才を過ぎると不感症の世代と云われております。心が緊張して、喉がカラカラになる、手に脂汗をかく、脈拍が高くなるような経験が年と共に少なくなってくるものです。

ある人が云っておりました。

「何かに感動するってことは知らないことを初めて知って、感動するってもんじゃないんだ。どこかで自分も知っていたり、考えていたことと思わぬときに出くわすと、ドキンとするんです…ね」と。このドキンとすることが、感動すると云う事なんですね。これは、相手の話す内容に対して、普段、自分なりに感じていたことや考えていたこと経験してきたことが、自分の心の何処かで共鳴すると云う事なんです。この共鳴板をいくつ持っているかが、その人の感性といえるのではないのでしょうか。

私は、この5年間で30分のフルタイムを卓話していないでいる会員の中に、宝の山が埋まっていると確信しております。「人に人生劇場あり、決して難しい話をして下さい。」と云っているのではありません。

まして、自分が生計を^{ゆだ}委ねている職業のマニュアルや表面的な説明を話して下さいと云っているのでもありません。自分が生きてきたそのままを、生きてきた人生の転機でどんな人に巡り逢って、如何に対応したのかを話してほしいと思っております。

私も卓話の初めの頃は、不動産とは？現状における不動産状況の実態は？とかを話していたのですが、自分が一番知っていることを話すのが一番楽なのですが、得意分野だけお山の大将になってもダメなんだと気付いたんですね。不動産関係ならその筋の書籍やインターネットで調べれば誰でもある程度は分かるからです。自分しかできない話、それは、その生き方なのです。

人はその生き方に惹かれるものなのです。「いかなるひとの知恵もそのひとの経験をこえるものではない」と云われております。つまり、卓話の話し方がうまい/まずい、面白い/面白くない、なんてことではなく、その卓話者の人間性、パーソナリティー（人格、個性、性格）、その存在を如何に出すかに気づくようになります。パーソナリティーに話し方の優劣は負けるんです。話し方の技巧はその人の人間性に負けるんです。究極のところ、卓話は好むと好まざるに拘わらず、その人の人間性の現れなのです。確かに、最近の若い人は話し方はうまいと思いますが、それだけって思うことがしばしば感じられます。それは、その話の内容と経験が一致していないからではないでしょうか、理屈は合っているのですが…、もしかしたら頭でっかちなのでしょうか。

これから卓話される人は、この場で30分間適度の緊張感を味わって下さい。そして、若干の優越感を味わって下さい。そのパーソナリティー（人間性）が明日の友を作るかもしれません。ここで、話した人は、その大変さが分かると思います。大変さが分かれば人の話を真摯に聞こうと思うようになります。聞く方が真剣ならば、話す方も真剣にならざるを得なくなります。聞く方が、だらけていれば話す方が意力を削がれます。聞く耳が話し手を育てる。人を育てることになります。それはとりも直さず八千代ロータリーの知的レベルをアップさせると私は思っております。だから、まだ卓話していない人から多くの影響を受けると共に、感動を得たいと期待しているのです。

最後に、「過激にして愛嬌あり」「人を笑わせられたら嫌われぬ。人を笑わせられる人間は嫌われぬ

い。」大いに、自分をさらけ出して見て下さい。もしかしたら、思ってもいなかった共鳴音が鳴り響くかもしれません。あの鐘を鳴らすのはあなた自身です。

◆◆◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆◆◆

幹事 三井 啓久



- ・今後、様々なイベントが予定されていますので沢山のご参加を、どうぞよろしくお願い致します。
- ・地区大会記念ゴルフにメンバー変更がございましたが、正式に8名の登録が受理されました。
- ・今年度、財団・米山の寄付に関して予算をたてておりませんが、皆さまの自主的なご協力をお願いできればと思います。
- ・四街道RCから活動計画書が届きましたので回覧します。

◆◆◆◆◆ 委員会報告 ◆◆◆◆◆

米山記念奨学会 委員長 古川 洋

8月26日にセミナーに参加して参りました。ホームカミングによりタイから1997年度米山学友のブサコーンタンサガーサクツィーさんを招聘しての基調講演がありました。ブサコーンさんは島根大学を卒業後、帰国しタイ松下電器入社、社長秘書を務めら

れました。

2004年より同社が進める社会奉仕活動事業に参画および社長補佐役として、植林やタイ国内の困窮学校に書籍・奨学金を渡す活動を支え、社内チャレンジプランで創業者著書のタイ語翻訳ボランティアを続けておられ、個人として、大使館・大学の要請に応じて日本や島根県について講演を行うなど、幅広い社会奉仕活動に携わっている方でした。

14時頃からはテーブルディスカッションがあり、富里、松戸東、鴨川、木更津、野田セントラル、野田の方々と話しました。意見として多かったのは、意外に米山の事を知らない会員が担当になっており、質問をしても明確な回答が得られませんでしたので、富委員長に「米山とはなんぞや」という事を教えてもらえる機会を作って頂けないかというお願いをして参りました。

社会奉仕委員会 委員長 永田 勝久

例年通り、秋の全国交通安全運動キャンペーンが開催されます。

日時：9月16日（土） 13時～16時

場所：フルルガーデン1階 噴水広場

ご協力の程、どうぞよろしくお願い致します。



当日の参加者

多くの皆様にご参加頂き、有難うございました

◆◆◆◆◆ 表彰 ◆◆◆◆◆

ポール・ハリス・フェロー（2回目） 杉 晟 会員



各テーブル代表者からのスピーチ

江頭 泰利会員

昨年度、我がクラブは50周年を迎えましたが、過去50年の長所をこれからも引き継ぐ事が今後の発展に大きく繋がるのではないだろうか。

他クラブへのメーキャップなどを積極的に行う。(過去には先輩が同行してくれたが最近は少なくなっている。)

地区の役員などにも積極的に出て、幅広い意見を聞きクラブに持ち帰る。

女性会員の件については積極的に行ってきていないが、すぐに答えを出す必要はないのではないかと。

中島 仁会員

◆◆◆◆◆ お祝い ◆◆◆◆◆

- 本人誕生日： 飯田 充明会員
- 石渡 誠太郎会員
- 結婚記念日： 橋本 幹雄会員
- 三井 啓久会員
- 中村 賢治会員
- 夫人誕生日： 松戸 優子様 (松戸 英雄会員)
- 中島 文枝様 (中島 仁会員)
- 君塚 裕子様 (君塚 欣哉会員)

海外への奉仕活動を積極的に行っていないので、機会があれば活動してみたい。

例会では1か月に1度くらい席替えをし、話すきっかけとしてのテーマを提供してほしい。

会長からお話があったように、会員同士を「さん」付けで呼ぶ事は非常に良い事だと思います。ゲストがいらした時に呼び捨てにしていると違和感を持つかたもいらっしゃるのではないだろうか。

中村 賢治会員

◆◆◆◆◆ 例会行事 ◆◆◆◆◆

クラブ協議会

会長 橋本 幹雄

本日はクラブ協議会です。10月のガバナー訪問の際に、「直前会長は、クラブの課題と対策案を示す様に」との課題が出ておりますので、各テーブルごとにクラブの課題と対策案、その他のご意見を協議頂き、発表をお願いします。

ロータリーとしての課題ですが、ロータリークラブを理解しないまま入会している会員が少なくない。先輩会員がメーキャップに同行したり、炉辺会談を通じてロータリーの事を教える事が必要ではないか。

我がクラブの課題としては、欠席が多い会員に関しては紹介者が目を配る必要があるのではないかと。

前年度の委員長の成果や反省が引き継がれていない。

中島 貞好会員

留学、姉妹都市との交流など、対外活動を増やした方が良い。

対外活動のPRを増やす。

若い会員の入会が少ないので、若手の現会員にもっと積極的に前にでて活動して欲しい。

ロータリーの活動として、交換留学生等国際的な活動をしている事を周知させたい。

時には夜間例会を行い、交流を深めてはどうか

朝戸 健夫会員

メンバーが減少しているクラブがある中、我がクラブは増加していますし、出席率も高く、盛り上がっているクラブであると思います。そんな中での課題として、1つ目に年齢層が上がっている。2つ目に後継者不足。3つ目は若いメンバーに対する知識の継承不足。特に3つ目の知識不足については、そもそも「ロータリークラブとは何か?」という事を説明できる人が少ないのではないかと。又、各委員会が何をしているのか、又どういう役割なのかといった事も説明できる人が少ない。

ロータリークラブの知識の継承や、新入会員に対する教育の機会が今後の課題となるのではないかと。

会長 橋本 幹雄

皆さんありがとうございました。皆さんの意見を風間会員に報告するとともに、今年度に生かさせて頂こうと思います。

まだ始まって3か月ですから、若い会員にはどんどん卓話をして頂きたいと思います。

昔はMr. ロータリーという方が沢山いらっしゃいましたが、お亡くなりになったりと少なくなりました。

夜間例会については、増やしたいと思っておりますので関係委員会と打合せして参ります。

〈メモ〉



◆◆◆◆ ニコニコBOX (¥24,000) ◆◆◆◆

三井 啓久：本日15日、結婚記念祝いありがとうございます。もう何年目でも同じです。

三井 啓久：これからイベントもりだくさんです。皆様のご参加おねがいします。

君塚 欣哉：妻の誕生日、キレイなお花ありがとうございます。

鈴木 利雄：11（月）大相撲観戦して来ました。

中村 賢治：9月26日結婚記念日です。ありがとうございます。

飯田 充明：欠席が続いて申し訳ありません。

江口 茂勇：先週休みました。

菊川 秀明：今朝、小学生の娘がテレビニュースを見てから登校することを怖がり、私が学校まで連れていく羽目になりました。物騒な世の中です。

大中 宏道：クラブ協議会会長幹事よろしくお祈いします。

遠藤 章雄：飯田充明会員おひさしぶり。元気で良かった！！

杉山 智基：クラブ協議会宜しくお祈いします。

飯田 充明：遠藤さん、遅くなりましたがホールインワンおめでとう。

石渡誠太郎：本日早退します。

◆◆◆◆ 友愛BOX (¥24,000) ◆◆◆◆

石渡誠太郎：誕生祝ありがとうございます。75才になりました。

飯田 充明：誕生祝い、ありがとうございます。

橋本 幹雄：愛の結婚日を思い出させて頂きありがとうございます。

松戸 英雄：妻の誕生日きれいな花ありがとうございます。

朝戸 健夫：週末、台風に注意しましょう！

稲山 雅治：食欲の秋。体重が元に戻りそうです。気を付けなければ…。

中島 仁：家内の誕生日祝ありがとうございます。

宮野 宗雄：飯田充明さんお久しぶりです。

飯田 明彦：2週間続けてお休みしました。

◆2017年9月のロータリーレート=109円



近隣クラブ例会日 例会場

火曜日 四街道R.C	(四街道ゴルフクラブ)
火曜日 八千代中央R.C	(ウィシュトンホテル・ユーカリ)
水曜日 習志野R.C	(習志野商工会議所会館)
水曜日 佐倉中央R.C	(ウィシュトンホテル・ユーカリ)
木曜日 佐倉R.C	(フランス料理・シェ・ムラ)
木曜日 習志野中央R.C	(習志野商工会議所会館)

例会出席率 ※欠席の時は必ず前日までに出席委員長に連絡して下さい。

	会員総数	出席対象者	出席	%
9/8	51	48	43	89.58

■出席委員長 江口 茂勇
携 帯:090-3133-0839 TEL:047-487-1085
FAX:047-485-5567

■例会日 金曜日 12:30 ~ 13:30

■例会場 パッソノヴィータ(〒276-0049 八千代市緑が丘1-1-1 公園都市プラザ1F FAX:047-450-0050)

靴が鳴る

作詞 清水かつら/作曲 弘田龍太郎

お手 つないで 野道を ゆけば
みんな かわい ことりに なって
唄を うたえば くつが なる
晴れた み空に くつが なる

※大正8年9月19日に作られ、それまでの堅い文部省唱歌に対し、この曲の明るさは大変喜ばれました。

■クラブ会報委員会
委員長:大中 宏道 副委員長:安宅 照男

TEL:047-459-5806